デザイン制作ツールキット　お題2　依頼書

レトルトカレーの三つ折りパンフレット

グラフィックデザイン　中級　目安 2週間（実働 20時間ほど）

依頼主：港町キッチン ばんや

みなと港のそばにある、創業40年ほどのカレーの食堂。店の味をレトルトにして、店頭と通販で売っている。

この依頼は練習用の架空の依頼です。依頼主・商品・人物・住所・数値はすべて架空のものです。

依頼の内容

背景	食堂で食べたお客様に「家でも食べたい」と言われることが多く、レトルトの3種と冬のギフトセットを紹介するパンフレットを、レジ横と通販の箱に入れることになりました。
課題	今は手書きの POP だけで、3種の違い（味・辛さ）や、ギフトの申し込み方が伝わっていません。
ターゲット	食堂に来た 30〜60代のお客様と、通販で買った人。家族や知人へのおみやげ・お歳暮を探している人。
目標	パンフレットからのギフトセットの注文を、冬の3か月で 300件にする（目標の数値も架空です）。

作るもの

- 外面（表紙・裏表紙・内側に折り込む面）
- 中面（3種の紹介と冬ギフト）

必ず入れるもの

- 店のロゴと店の案内（住所・営業時間・電話・地図・QRコード）
- 3種の商品名・辛さ・説明・価格（1食 594円・税込）
- 冬ギフト 3種6食セット 4,320円（税込・送料無料）と申し込み方法
- 店のはじまり（ひとこと）
- 「※写真は盛りつけの一例です」の注記

守ること

- 巻き三つ折り: 内側に折り込む面は幅97mm、ほかは100mm。折り線をまたいで大事な文字を置かない
- 文字は仕上がり線から6mm以上内側に置く
- 写真は印刷の大きさで足りるか確かめる（素材の写真は練習用の解像度）
- 3種の辛さの違いが、色や印で一目で分かること

自分で決めること

- 表紙の主役（料理の写真・店の雰囲気・ギフト）
- 開いたときの読む順番（どの面から見えるか）
- 3種の見分け方

お題2　進め方と素材

進め方

1. **折って確かめる**
   A4の紙を巻き三つ折りにし、開く順番に面の番号と役割を書きこむ
2. **情報を分ける**
   表紙・裏表紙・折り込む面・中面に、何を置くかを決める
3. **ラフを3案**
   表紙の主役を変えた3案を作り、1案を選んだ理由を書く
4. **仕上げる**
   印刷して折り、折り線と文字の位置・塗り足しを確かめる
5. **作品ページにまとめる**
   外面と中面・折った状態の写真（合成）を並べ、工夫を書く

素材（zip の「素材」フォルダ）



ロゴ（ばんや）
logo.png



ロゴ（白・色地用）
logo-white.png



商品の画像：牛すじカレー
pack-gyusuji.png



商品の画像：ごろごろ野菜カレー
pack-yasai.png



商品の画像：スパイスキーマカレー
pack-keema.png



写真：牛すじカレー
curry-tray.jpg
写真：Change C.C（Pexels）



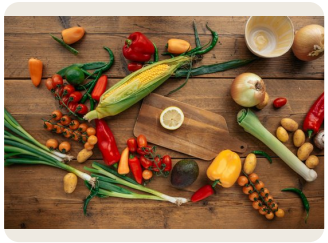
写真：ごろごろ野菜カレー
curry-plate.jpg
写真：Cats Coming（Pexels）



写真：スパイス（キーマ）
spices.jpg
写真：Tamanna Rumee（Pexels）



写真：木のテーブルとスパイス
spices-wood.jpg
写真：Engin Akyurt（Pexels）



写真：野菜
vegetables.jpg
写真：Viktoria Slowikowska（Pexels）



ギフトの箱（のしつき・背景透明）
gift-box.png



店までの地図
map.png



QRコード（見本・読み取れません）
qr.png

ブランドの色と書体

カレー	#7A2E1D	港の紺	#1F2C46	生成り	#F3E7D0	からし	#E0A526

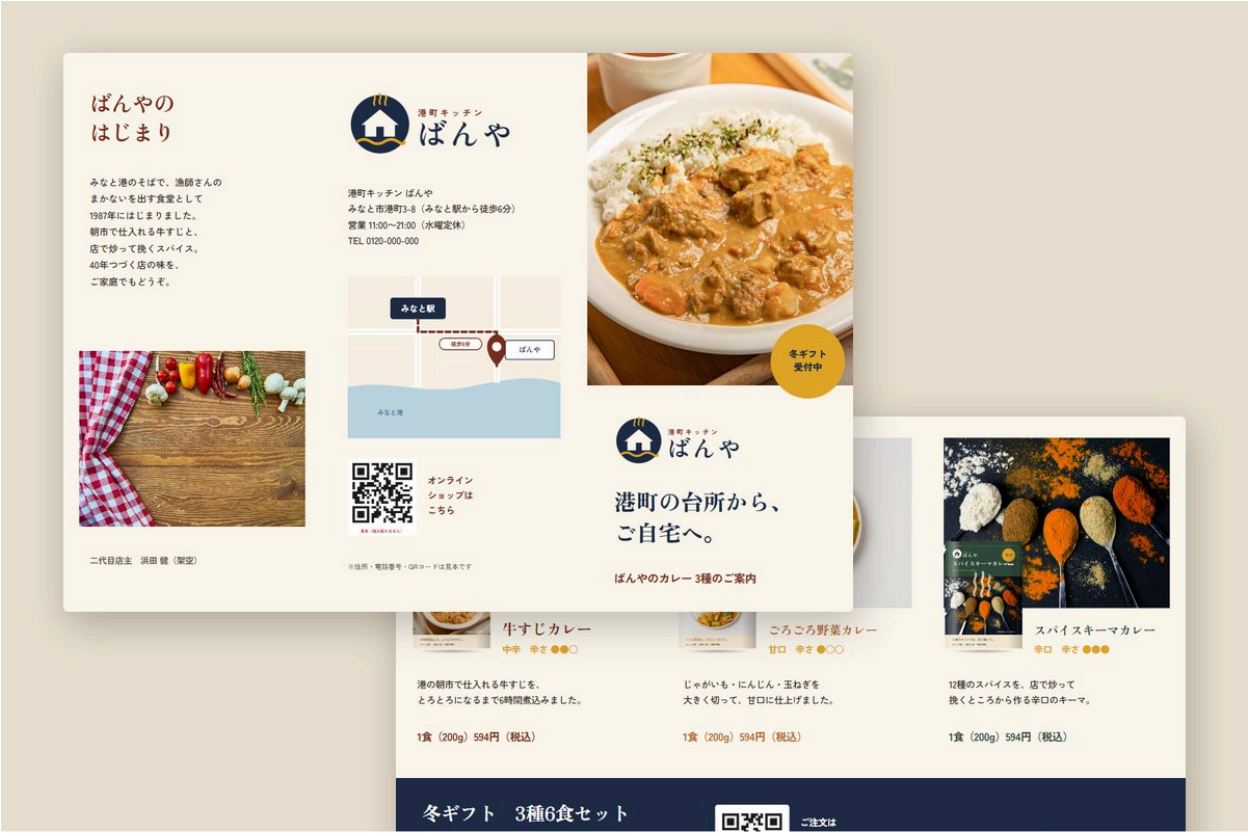
書体：Zen Old Mincho（商品名・見出し）、Zen Kaku Gothic New（説明・表示）（Google Fonts の無料の書体。Figma ではそのまま使え、Photoshop・Illustrator では Adobe Fonts か Google Fonts から入れます）

使う文章（zip の「文章.txt」と同じ）

店名：港町キッチン ばんや
表紙：港町の台所から、ご自宅へ。／ばんやのカレー 3種のご案内／冬ギフト受付中
店のはじまり：みなと港のそばで、漁師さんのまかないを出す食堂として1987年にはじまりました。朝市で仕入れる牛すじと、店で炒って挽くスパイス。40年つづく店の味を、ご家庭でもどうぞ。（二代目店主 浜田 健）
商品1：牛すじカレー（中辛・辛さ●●○）港の朝市で仕入れる牛すじを、とろとろになるまで6時間煮込みました。1食（200g）594円（税込）
商品2：ごろごろ野菜カレー（甘口・辛さ●○○）じゃがいも・にんじん・玉ねぎを大きく切って、甘口に仕上げました。1食（200g）594円（税込）
商品3：スパイスキーマカレー（辛口・辛さ●●●）12種のスパイスを、店で炒って挽くところから作る辛口のキーマ。1食（200g）594円（税込）
冬ギフト：3種6食セット 4,320円（税込・送料無料）牛すじ・野菜・キーマ 各2食。のし・メッセージカードは無料。12月20日までのご注文で、年内にお届けします。
ご注文：オンラインショップ（QRコード）・お電話 0120-000-000
店の案内：みなと市港町3-8（みなと駅から徒歩6分）／営業 11:00〜21:00（水曜定休）
注記：※写真は盛りつけの一例です　※価格は税込
※店名・住所・電話番号・人物はすべて架空です。QRコードは見本で、読み取れません。

お題2　仕上がりイメージと、作品ページの書き方

仕上がりイメージ（見本）



見本は一例です。同じにする必要はありません。「自分で決めること」を自分で考えて、見本と違う答えを出すと作品の説得力が増します。

作品ページの書き方（例）

案件区分：自主制作（架空の依頼。ユウクリのデザイン制作ツールキット お題2）
制作物：外面（表紙・裏表紙・内側に折り込む面）、中面（3種の紹介と冬ギフト）
役割：企画・デザイン（1人で担当）
制作期間：2026.10 – 2026.10（2週間）　実働：約20時間　← 実際にかかった期間と時間を書く
使用ソフト：Illustrator（または Figma・InDesign）
目的：パンフレットからのギフトセットの注文を、冬の3か月で 300件にする
課題：今は手書きの POP だけで、3種の違い（味・辛さ）や、ギフトの申し込み方が伝わっていません。
考えたこと：（ターゲットの人物像から、何を一番に伝えると決めたか）
工夫：（ラフ3案から1案を選んだ理由、色・文字・配置で工夫したこと）
成果：（架空の依頼なので「期待する成果」として書く。友人に見せた感想や、自分で決めた基準で確かめたことも）

架空の依頼で作った作品は、必ず「自主制作（架空の依頼）」と書きましょう。実際の案件のように見せると、選考で信用を失います。

素材の使い方

- このお題の作品づくりと、その作品をポートフォリオ・SNSに載せることに使えます。
- 素材そのものの再配布・販売、素材を自分の作品として発表することはできません。

写真の出典と使い方

素材の写真は Pexels（https://www.pexels.com/ ）の無料の写真です。トリミングや色の調整などの加工をしてかまいません。 加工しないまま販売すること、ほかの素材サイトで配ること、ロゴ・商標・店名に使うことはできません（ライセンス：https://www.pexels.com/license/）。

- お盆にのせたビーフカレー：Change C.C（https://www.pexels.com/photo/30700759/）
- 白い背景のカレーライス：Cats Coming（https://www.pexels.com/photo/4611424/）
- スプーンにのせたスパイス：Tamanna Rumee（https://www.pexels.com/photo/7956502/）
- 木のテーブルとチェックの布とスパイス：Engin Akyurt（https://www.pexels.com/photo/1435895/）
- 木のテーブルの野菜：Viktoria Slowikowska（https://www.pexels.com/photo/5677717/）

できたら

- ポートフォリオテンプレートで作品ページを作る：https://portfolio.y-create.co.jp/templates
- AIポートフォリオチェックで見せ方を確かめる：https://portfolio.y-create.co.jp/check
- ポートフォリオ管理で公開する：https://portfolio.y-create.co.jp/profile